

第3回東濃中部地域新病院建設基本構想・基本計画策定委員会 議事録	
日時	令和4年度2月17日（木） 18時～18時45分
場所	土岐市役所・瑞浪市役所ほか（WEB会議）
出席者	出席委員 : 事務局 : 資料1のとおり アイテック :
配布資料	第3回東濃中部地域新病院建設基本構想・基本計画策定委員会 会議次第 東濃中部病院事務組合「東濃中部地域建設基本計画原案」（2022年2月17日） 東濃中部病院事務組合「東濃中部地域建設基本構想案」

最初に事務局より、委員の半数以上の出席があり、委員会設置条例の定数を満たしている旨の報告があった。

委員長 前回頂いたご意見を踏まえ、基本計画原案について引き続きご協議をお願いしたいと思います。新病院建設のため、それぞれの見地から忌憚のないご意見をお願いします。

次第に従い、まず、基本計画原案について協議を頂きます。事務局から説明をお願いします。

アイテック （「基本計画原案」 説明）

- 事前に本日欠席のA委員にご意見を伺ったところ、第1章 P1「2. 重点を置く診療分野・機能」の「新病院は（中略）高度・先進医療を提供する役割を担っています。」という表現は荷が重いのではないかとのご意見をいただいた。確かに、高度・先進医療を担うというのは荷が重い面があるので、本委員会でご了承を得られれば、主語を公立病院にして「公立病院は（中略）高度・先進医療を提供する役割を担っています。」とし、続けて「新病院は可能な範囲内でこの役割を果たします」というような書き方に変更致したい。
- 第1章の P9「(2) 新病院の延床面積」について、内部で協議している段階だが、設計会社が設計しやすいように面積の幅を狭めてはどうかという意見があり、34,000 m²～36,000 m²に範囲を狭めて記載している。現在、図面を作成して必要面積を確認しているが、薬局やアメニティ施設を施設外とするか施設内に入れるかで面積が変わってくることもあり、1,000 m²程度前後する可能性があることも併せてご了承いただきたい。
- 第2章部門別計画についても設計しやすいように、なるべく条件を詰めるようにという内部からの意見があり、細部に加筆している部分がある。そのひとつとして、P17「(2) 高度急性期・急性期病床」の陰圧室について、前回は全体で10室程度としていたが、「1つの急性期病棟に5室、他の高度急性期・急性期病棟に各1室を配置します。」と追記している。
- P21「5. 手術部門」については、前回の委員会でB委員より、将来、ハイブリッド手術室を導入しようとしても、後から改修することは困難なので、ハイブリッド

手術室に転用可能な仕様とすることも検討しておいてはどうかというご意見を頂いた。これを受け、手術室の一覧表の下に「100 m²程度の手術室の1室は将来ハイブリッド手術室に転用可能な仕様とすることを検討します」と追記している。

- P35「16. 病診連携部門」については、前回の委員会でB委員より、検査・入院サポートセンターは病診連携部門から独立した方が良いのではないかとご助言を受けた。ご助言を受けて、検査・入院サポートセンターは、暫時、管理部門に移行した。当方も最近の入院サポートセンターの動向を調べたところ、入院から退院まで一貫してサポートするために地域連携部門と統合する例もあり、独立させるのが良いのか改めてB委員にご助言いただきたい。
- P40「20. サービス施設」の内容に変更はないが、「(4) サービス施設の諸室構成」を追記している。
- 第3章 P41「1. 施設整備方針」については、前回の委員会でC委員のご意見を受け、文章の最後に「また、排水予定の河川は土岐市と協議し、整備をお願いしていきます。」と追記している。

委員長 前回の委員会でのご意見に基づく修正点、ならびに事務局内での表記の誤り等の修正点の説明がありましたが、この修正に関するご意見やご質問はありますか。

B委員 入院支援センターは、入退院支援センターという名称の病院が多いようです。入院時に退院調整もするが、入退院調整は必ずしも地域連携室が対応している訳ではありません。入院支援は看護師、薬剤師、栄養士等が携わり、たとえば持参薬の調整等を行うことで入院後の看護師の負担が軽減できます。

地域連携室とは配置される人員（職種）が違うので、独立させた方が分かりやすいと思います。管理部門に入っているのは違和感があります。

アイテック 暫定的に管理部門に置いているだけなので、調整して然るべき部門に記載します。

B委員 岐阜市民病院等がこの1、2年で充実させている部門なので、新しく作る病院は最初から充実させておいた方が良いでしょう。

委員長 事務局においては、B委員からのご助言に従い調整するということが宜しいですか。事務局でB委員と個別に調整させていただきますので、宜しくお願い致します。その他の点についてご質問、ご意見はありますか。

B委員 治療用の核医学は、放射線技師が放射線物理士の認定試験に合格する必要があるので今から育成しておいた方が良いでしょう。

委員長 核医学の準備をしておいた方が良いでしょうとの貴重なご意見でした。

その他、ご意見はありますか。

(意見なし)

ご意見がないようですので、ただ今頂いたご意見を付け加え、事務局で調整の上で当委員会としての基本計画案とさせていただく流れとなりますが、皆様宜しいでしょうか。

(異議なし)

ですが、そのように進めさせていただきますので宜しくお願い致します。

委員の皆様にお諮りしたいことがあります。前回ご審議頂いた基本構想案、本日も新規頂いた基本計画案については、調整後に地域住民からの意見聴取、いわゆるパ

ブリックコメントを実施させていただきたいと考えております。宜しいでしょうか。

(異議なし)

それでは、地域住民の方の意見聴取を実施させていただきます。

本日の協議事項は以上です。最後に、事務局から今後の進め方を説明します。

事務局

本日頂いた最終意見を基に基本計画原案を修正し、基本計画案とし地域住民向けの意見聴取を実施します。その後、寄せられた意見を精査し、取り込むべきものは取り入れ、意見内容によっては各委員から再度意見をいただき、最終調整をした基本構想案、基本計画案を委員長から管理者に答申する運びとなります。なお、表現等の細部の修正につきましては事務局にご一任頂ければと存じます。

以上